

日時 2025年 12 月 11 日本 ~ 12 日金

定員 20 名程度

阪南市地域交流館〈メイン会場〉 ほか (大阪府阪南市尾崎町1丁目18-15 南海本線尾崎駅より徒歩3分)

専用フォーム(締切:12月4日(木)23時59分) https://forms.office.com/r/PLNPc59PxJ

申込専用フォーム QRコード



小さな拠点・地域運営組織に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます!

このような方 ぜひご参加ください!

申込

何から始めれば良いか イチから 学びたい

課題解決に一緒に取り組む仲間が欲しい

問題意識や知見を共有する機会 が欲しい

取組の発展のために 知恵が欲しい

主催:内閣府地方創生推進事務局

[お問合わせ先は裏面参照]

開催趣旨

全国の様々な地域において、将来にわたって地域住民が暮らし続けることができるよう、必要な生活サービスの維持・確保や地域における仕事・収入を確保に向けて、各地で「小さな拠点」の形成・運営が進められ、様々な取組みが行われています。地方創生の一環として取り組み始めて10年が経ちますが、導入に向けた検討をこれまでにされていない自治体がみられるとともに、この間に人口減少や高齢化によって取組みが停滞する「小さな拠点」もみられます。

そこで今年度は、地域内の多様な主体の連携により自発的な取組みを促す方法に着目し、特に、地域住民のニーズや意見を把握したうえで住民の主体性を活かし、既存の組織・活動・資源の棚卸しや、連携の進め方といった具体的な方法について学び合い、実践につなげていくことを目的に、実践・取組の現場での研修会を開催いたします。

プログラム

[1日目] 導入・フィールドリサーチ

11:00 導入

・団体及び活動紹介

・参加者紹介、相互理解

14:00 フィールドリサーチ①

・株式会社漁師鮮度 / みんなの食堂

15:30 フィールドリサーチ②

・あたごプラザ協議会 / 舞校区福祉委員会 / 舞校区ミライ会議 阪南市社会福祉協議会が取り組む、住民主体の地域づくり実践や中間支援組織の役割について学びます。

漁業と福祉の分野を横断した取組について、実践 されている方々にお会いしヒアリングします。

住民主体の地域拠点運営の現場から、地域の支え合いや世代間融合についてヒアリングします。

17:00 終了(希望者はその後懇親会(会費制))

[2日目] 意見交換

10:00 振り返り

・現場体験の振り返り、考察

・意見交換

1日目の学びを振り返り、今後の実践につなげていくためのポイントや課題の乗り越え方について、参加者間でシェア、議論します。

12:00 終了・解散

参考: 社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会とは

1981年設立。設立当初より地域に寄り添いながら、行政、関係機関等との協働により、中間支援の立ち位置から、地域福祉を推進してきた。近年は漁業や農業等、他分野と積極的に連携し、地域づくりの活動を展開。

令和7年度全国フォーラムのご案内

「小さな拠点」づくりHubの開催結果を踏まえ、全国フォーラムを開催します。 また、「小さな拠点」づくりHubの開催地域からの活動報告も予定しています。

・日時:2026年3月2日(月)予定

・開催方法:オンライン

※時間やプログラムなどの詳細は、決まり次第ホームページ等でご案内します。

[お問い合わせ先]

株式会社アール・ピー・アイ 地域運営組織等調査グループ (担当:小泉、景浦、岩崎、矢野)

<u>電話:03-5212-3411(平日:10時~17時)</u> E-MAIL:kyoten@rpi.co.jp